

『北日本漁業』創刊号

目 次

発刊のことば	(1)
北日本漁業経済学会第1回大会	(2)
会長挨拶	(3)
シンポジウム ——北日本漁業の性格とその展望——	
話題提供	
○分解の視点よりみた北海道漁業の発展	村岡夏雄(5)
北海道漁船漁業の実体	秋田俊一(10)
○北海道における水産増養殖の現況	田村正(19)
東北漁業における漁船漁業の発達	庄司東助(25)
生産地市場における水産加工業と水産物流通	駒井健(31)
山形県沿岸漁村における出稼ぎと漁業労働力	土井秀夫(39)
東北における増養殖漁業の実態	佐藤重勝(41)
討 論	(47)
研究発表	
小型漁船による曳釣漁業について	浅利竜雄(55)
水産物生産地卸売市場の形成	宮島宏志郎(60)
佐賀県有明海のノリ養殖の現状と問題点	迎邦夫(66)
三陸わかめの生産と流通	黄川田一雄(70)
昭和30年代の漁業経済の一考察	川瀬基次郎(78)
海外エビ漁業と輸入事情	岡本信男(84)
水産加工業の動向	中楯興(90)
三陸ノリの共同販売について	萩尾堅(97)
録 事	
北日本漁業経済学会創設の略譜	(101)
会計報告・投稿規定	(103)
会 則	(104)
会 員 名 簿	(105)
第2回大会案内	(110)

『北日本漁業』第2号

目 次

発刊にあたって

北日本漁業経済学会第2回大会経過

大会挨拶 (1)

シンポジウム ——ワカメの生産と流通について——

話題提供

ワカメ流通の発展過程 森 嘉兵衛 (4)

ワカメとその養殖 秋山和夫 (8)

養殖ワカメの生産構造 今久則 (12)

宮城県におけるワカメ生産と経営 八巻國郎他 (22)

ワカメ加工業の実態 花壇盛一 (28)

全国のワカメ生産量と需要の動向 浜崎礼三 (40)

ワカメの共販について 萩尾 堅 (52)

北海道におけるワカメの生産と流通 菊地英晴 (58)

ワカメ生産の将来性 庄司東助 (62)

三陸におけるワカメ養殖の展開とその全国的影響について 秋谷重男 (75)

鳴門ワカメ加工業の現状と問題点 吉木武一 (79)

討 論 (85)

研究発表

流通革新と中央卸売市場 岡本信男 (97)

内水面漁業の現況と将来 西村章作 (103)

遠洋・沖合漁業における労働力のすう勢 近藤梅夫 (105)

録 事

事務局日誌 (109)

会計報告・投稿規定 (110)

会 則 (111)

会員名簿 (112)

第3回大会案内 (118)

目 次

巻頭言

北日本漁業経済学会第3回大会経過

大会挨拶 (1)

特別講演

以西底曳網漁業の史的発展と現代的諸問題 中 樞 興 (4)

卸売市場法案と水産物流通 石 川 弘 (12)

シンポジウム——スケトウダラ漁業の生産と流通——

スケトウダラ漁業における生産力の発展とその経済的諸問題..... 庄 司 東 助 (21)

スケトウダラ資源開発の発展過程 苫米地 洋 文 (35)

スケトウダラ資源の近年の動向 北 野 裕 (42)

スケトウダラ加工の発展過程 大 島 浩 (49)

母船式底曳網漁業経営調査 大 津 昭一郎 (56)

稚内における沖台底曳網漁業経営調査 村岡田 夏雄洋 (72)

小樽地区の水揚と加工 境 一 郎 (82)

稚内地区における水揚と加工 村岡田 夏雄洋 (99)

八戸地区の水揚と加工 境安 井 一 郎夫 (108)

石巻・塩釜におけるスケソウの水揚と加工 宮 島 宏志郎 (121)

冷凍スリ身生産・流通における大手水産会社の位置と機能 高 橋 富士夫 (135)

関西市場におけるスケソウの流通と消費の動向 吉 木 武 一 (143)

討 論

録 事

事務局日誌 (161)

会計報告・投稿規定 (163)

会員名簿 (164)

第4回大会案内 (170)

目 次

北日本漁業経済学会第4回大会経過	
大会挨拶	須永重光 (2)
戦後日本資本主義の変貌と地域開発	舟場正富 (3)
東北の漁業と公害	佐藤 栄 (17)
原子力の政治と経済	村上 隆 (29)
原子力施設と環境問題	樋口昌孝 (38)
原子力発電の安全性について	藤平 力 (51)
原子力発電と漁業をめぐる諸問題	梅津武司 (59)
原子力発電所建設と漁民の動き	阿部国夫 (73)
北海道における原子力発電所建設と漁民の動き	境藤谷三郎 (76)
鹿島臨海工業地帯の公害問題	平野克明 (91)
福島県の漁業被害の現状	小野寺英也 (106)
仙台新港の建設と公害問題	斎藤保夫 (111)
岩手県の漁業と公害	曾我 正 (120)
むつ・小川原巨大開発と漁業	安井達夫 (128)
北海道の漁業と公害	佐藤精二 (137)
水産加工業の発達と漁業公害	武藤清一郎 (145)
青森市における水産加工業による公害	境 一 郎 (154)
公害に強い漁場の造成について	後藤三郎 (167)
討 論	(169)
録 事	(180)
会計報告	
新入会員名簿	
既刊案内	
第5回大会案内	

目 次

北日本漁業経済学会第5回大会経過

大会挨拶..... (3)

特別講演・特別報告

地域開発と地方自治.....深井純一 (6)

「むつ小川原巨大開発」の公害予測.....村上隆 (12)

「新大隅開発計画」と住民運動.....堀口健治 (22)

シンポジウム課題

青森県漁業と地域開発.....佐藤祐二 (51)
 藤敏雄 (51)

戦後のむつ湾漁業の発展とこれを守る漁民の闘い.....庄司東助 (57)

陸奥湾におけるホタテガイの生産.....富士昭 (70)

ホタテの流通について.....有泉要蔵 (78)

ホタテガイ養殖経営の存立基盤と発展条件.....増田洋 (84)

北海道におけるホタテガイの生産と流通.....境一郎 (99)

岩手県のホタテガイ養殖の現況.....中本宣典 (121)

宮城県におけるホタテガイの生産.....酒井誠一郎 (127)
 広畑臣夫 (127)
 小畑輝則 (127)
 藤田孝 (127)

ホタテガイ漁業の生産・消費と漁場管理.....平沢豊 (132)

下北半島漁業の現状と展望.....安井達夫 (148)
 小谷地栄 (148)

むつ・小川原巨大開発と農業・農民.....高橋秀直 (159)

八戸市の漁業公害.....三河正男 (183)
 武藤清一郎 (183)
 小谷地栄 (183)

産業開発と漁業権.....郷路征記 (198)

むつ・小川原巨大開発と農漁民の動き.....田中銀之丞 (201)

車力村ミサイル射場設置に対する農漁民の動き.....前田直孝 (203)

討 論..... (212)

録 事..... (226)

事務局日誌・会計報告・投稿規定

会員名簿・既刊案内・第6回大会案内

目 次

北日本漁業経済学会第6回大会経過

大会挨拶…………… (3)

シンポジウム課題

戦後における日本漁業の生産力の発達と経済構造の変化……………庄 司 東 助 (6)

イカ資源をめぐる諸問題……………安 井 達 夫 (13)

イカ漁業の技術をめぐる諸問題……………見 上 隆 克 (23)

長崎県イカ釣漁業の特性—沿岸性イカ釣漁業の存立条件……………八 木 庸 夫 (39)
吉 千 手 龍 征

イカ釣漁業の構造変化と中小イカ釣経営の展開条件……………増 田 洋 (49)

石川県小木・姫地区のイカ釣り漁業……………安 楽 守 哉 (75)

八戸・小泊におけるイカ釣り漁業「近代化」の特長……………安 楽 守 哉 (82)
安 井 場 達 敏 夫 雄

北海道根室水域イカ釣り漁業の現況と問題

—羅臼イカ漁業を中心として—……………秋 田 俊 一 (88)

イカ加工業の現況と課題—函館珍味加工業を中心にして—……………境 一 郎 (98)

スルメイカの価格および流通

—冷凍イカ投機の実態と水銀公害の影響—……………境 一 郎 (116)

総括報告—漁業資本の動向と漁民の対応—……………村 岡 夏 雄 (131)

総 合 討 論…………… (139)

録 事…………… (153)

事務局日誌・会計報告・投稿規定

会員移動・既刊案内

目 次

北日本漁業経済学会第7回大会経過

大会挨拶 (2)

シンポジウム課題

高度経済成長下における東北・北海道の沿岸漁業村 岡 夏 雄 (6)

1970年代におけるインフレーションの諸問題

—戦後日本の高度経済成長政策とその帰結—金 田 重 喜 (14)

北海道沿岸漁業の最近の動向馬 場 俊 胤 (26)

東北太平洋岸における沿岸漁業の一断面安 楽 守 哉 (34)

道南沿岸漁家の実情の2, 3例坂 本 喜三男 (40)

佐渡におけるカキ養殖経営の動向と市場対応増 田 洋 (45)

資材高騰と価格安によるホタテ貝養殖業の危機

—経営分析からみた佐呂間漁協養殖ホタテ貝—境 一 郎 (59)

増養殖業における漁家経営の動向と漁協の営漁指導について

—北海道・東北地方におけるホタテ専業地帯の実態調査から—

.....庄 司 東 助 (70)

北海道単位漁協と連合会の問題点岩 田 久 好 (78)

総 合 討 論 (94)

録 事 (114)

事務局日誌・投稿規定・既刊案内

目 次

挨拶	吉田寛一 (1)
国際海洋法制定の動向と東北・北海道漁業の将来展望	庄司東助 (3)
サケ・マス人工ふ化事業の問題点	石田昭夫 (9)
歯舞地区におけるサケ・マス定置網漁業の現状と課題	岩田久好 (14)
道北オホーツク沿岸のサケ定置網漁業	秋田俊一 (27)
北海道十勝支庁大津漁協におけるサケ定置網漁業 営の実態と課題	増田 洋 (38)
標津 <small>いづつ</small> におけるサケ定置網漁業の実態と問題点	境 一郎 (51)
道東の小型サケ・マス漁業の現状と経済水域	工藤 勲 (61)

目 次

戦後における塩釜漁業の発達とその将来展望	庄司 東助 (1)
板のり共販事業の動向と流通問題	高橋富士夫 (12)
有明海のノリ養殖の実態	梶原 安行 (27)
シンポジウム「北日本における中小漁業資本と養殖漁業の当面している問題とその将来展望」	
総合討論要旨 その1	(33)
同 上 その2	(38)
現時点における日本漁業の諸問題	庄司 東助 (43)
ホッケ漁業の位置づけ	苔米地洋文 (47)
ホッケの生態と資源	宮口 喜一 (50)
ホッケの利用加工について	田元 馨 (55)
利尻・礼文島におけるホッケ漁業経営の実態と課題	岩田 久好 (61)
後志におけるホッケ漁業生産	境 一郎 (71)
道南地方におけるホッケの流通	秋田 俊一 (90)
沿岸における季節的多獲性魚の流通と経営問題	増田 洋 (98)
シンポジウム「現時点における日本漁業の諸問題と北海道におけるホッケ漁業の構造」総合討論要旨	(115)

目 次

北日本漁業経済学会第 10 回大会経過

開会の挨拶	庄 司 東 助 (1)
祝 辞	堀 内 一 成 (2)
ホタテガイ増養殖の現状と将来	境 一 郎 (3)
沿岸海域利用からみたホタテガイ養殖	富 士 昭 (11)
ホタテガイ養殖における大量へい死と技術劣化について	菅 野 尚 (18)
北海道産ホタテガイの流通問題	
——噴火湾ホタテの加工向け原貝を中心として——	秋 田 俊 一 (29)
岩手県におけるホタテガイ養殖の推移と問題点	今 久 則 (45)
佐呂間漁協におけるホタテガイ養殖	猪 口 徳 男 (52)
沿岸漁業の再編成と漁協の経営課題	岩 田 久 好 (58)
総合討論	(63)
北日本漁業経済学会昭和 53 年度総会について	(74)
個人会員名簿	(78)
団体会員名簿	(84)